

ふるびら



■5月2日 すくすく教室

すくすく教室は、生後3ヶ月から1歳未満のお子さんをもつ親を対象に開催。町の保健師や栄養士と離乳食やむし歯予防について懇談形式で行っています。当日の教室では、保健師から「お子さんの歯が生えてきたら、むし歯予防を意識してほしい」とアドバイスがありました。教室は年4回、子育て支援センターで行われ、対象者には役場からダイレクトメールが送られています。

今月の主な内容

- ◆本間町長に聞く……………2 P
- ◆地域コミュニティ活性化支援策……………4 P
- ◆札幌古平会総会の開催……………7 P
- ◆野球スポーツ少年団活動開始……………10 P

2012[平成24年]



古平町の災害対策

～本間町長に聞く～

〔質問〕平成22年7月29日の古平川の氾濫や昨年の東日本大震災以来、災害対策が緊急の課題となっていてます。そのような中で古平町の災害対策は遅れているようにも思えるのですがどうですか？

〔回答〕まず対策の前提として50年規模の災害がいつ発生しても対応できるように対策を進めています。22年の古平川の氾濫規模を想定して進めています。その古平川の氾



災害対策は年次計画をつくり着実に進めると語る本間町長

濫時に町民の皆さんに対して一斉に避難情報などを伝達できる仕組みがほしいと痛感しました。そこで町民への一斉情報伝達手段である防災行政無線（同報系）をまずは2力年かけて早急に整備します。それ以外にも整備したいものがたくさんありますが、一気に整備することは財政的に無理ですので年次計画を立てて着実に進めます。

また国や道からも津波避難計画、原発からむ原子力防災計画などの策定が求められており、それらも策定しなければなりません。

〔質問〕明日にでも起きるかもしれない災害に対して、これから3年もかけて整備するのは、考え方があまりにも呑気すぎるような気がするのですがどうですか？

防災行政無線の整備を第1に行う！

〔質問〕その年次計画とはどのような計画ですか？

〔回答〕現時点での整備計画は次ページの表1のとおりです。先ほど述べた防災行政無線（同報系）を24～25年度で整備します。さらに24年度は沢江と港町に避難路（避難階段）を整備します。そして道が整備する日本海沿岸の津波浸水予測図をもとにハザードマップも整備する予定です。25年には避難所への案内板や海抜表示板などを整備する予定です。

〔回答〕確かに呑気と考える町民の方もいるかもしれませんが、しかし役場としては、福祉施策や教育施策、産業施策など災害対策以外にも仕事をしています。限られた予算でするので全体のバランスを考えながら配分しています。そこで国からの補助金や有利な起債（借金）を確保したうえで、将来の財政見直しをつけたら実施しなければなりません。国の補助金を使うとなれば、まずは概算設計をしてある程度の金額をはじき出すこととなります。それをもと

〔質問〕財政的な見通しのメドとおっしゃっておりますが、その見通しをこれまで見誤ってきたという意見もあります。それをどう考えますか？

〔回答〕町政の舵取りを行っていくうえでは常に様々な状況を想定しなければなりません。これまでは、その時点での予測出来る範囲内で手堅くコミュニケーションを行ってきました。たまたま現状は古平町の財政にとって好転しているだけだと私は考えています。現在の混迷する国の状況を考えれば、いつ平成16～17年頃のように普通交付税が減り、最悪の状況に陥ってもおかしくないと考えております。

<表1> 当面の災害対策年次計画

年度	対 策	内 容
23	① 庁舎非常用電源設備	庁舎の停電対応
	② 避難訓練	洪水を想定し、沢江、浜一、清住町内会で実施
	③ 災害備蓄品購入	吸水性土のう購入
24	① 防災行政無線（同報系）	実施設計を実施
	② 避難路整備	沢江、港町の高台への一時避難階段等を整備
	③ 庁舎別館非常用電源設備	現在役場にある小型発電機を使用し、庁舎別館の停電対応
	④ ハザードマップ	北海道で作成する津波浸水予測図を使用し、古平の津波、洪水の浸水予測図を作成
	⑤ 避難訓練	西部方面で実施予定
	⑥ 災害備蓄品購入	乾パン、毛布を購入
	⑦ 津波避難計画	平成24年度中に策定しなければならない
	⑧ 原子力地域防災計画	平成24年10月までに策定しなければならない
25	① 防災行政無線（同報系）	基地局、屋外拡声器、個別受信機を整備予定
	② 防災行政無線（移動系）	既存の無線の更新
	③ 避難所案内板	各避難所の誘導看板等を整備
	④ 海拔表示板	電柱への海拔表示板を設置
	⑤ 災害備蓄庫	役場、小学校へ設置予定
	⑥ 災害備蓄品購入	災害備蓄庫へ保管する備品、乾パン、毛布を購入予定
	⑦ 避難訓練	浜町方面で実施予定
26	⑧ 地域防災計画	現在の地域防災計画を全面的に見直す
	① 災害備蓄庫	温泉へ設置予定
	② 災害備蓄品購入	災害備蓄庫へ保管する備品、乾パン、毛布を購入予定
	③ 避難訓練	西部方面で実施予定

〔質問〕年次計画の中には、お金をかけずにすぐに実施できるものもあるのではないですか？ 例えば海拔表示板などは電柱に海拔高度を示したものを巻きつければよいだけのように思うのですが。

〔回答〕現在、役場では海拔高度の精度の高い情報を持っていません。海拔表示板は避難に使用し、人命にかかわるものです。だからこそ等高線から読み取った3〜5mというよ

うな大雑把な表示の仕方はしたくありません。今年度にも実施予定のハザードマップの作成に併せてGPSで読み取った精度の高い海拔高度を使用して海拔表示板を作りたい。

〔質問〕最後に今後の災害対策の進め方を話してほしいのですが？

〔回答〕財源を確保して進めるには時間がかかります。ただし町民の皆さんと一緒に考えることはすぐに出て来ることだと思っております。災害対策に限らず、

これからは実施した結果だけを町民の皆さんにお知らせするのではなく、役場としてどのような考え方もとにそれを実施しようとしているのか、実施するのにどのような問題があり、それをどのように解決しようとしているのか、をきめ細かに説明・情報提供していきたいと考えています。それをもとに町民の皆さんと一緒に考えていきたいと思っております。

第2回臨時議会で審議された案件

5月9日開催された第2回臨時議会では、次の案件が審議されました。

〔議案第17号〕 専決処分の承認 平成23年度古平町一般会計補正予算（第7号）

現行予算に11万円を追加し予算総額を31億9,298万2千円とするものです。主な内容は3月末で過疎対策事業債の金額が確定したため、それを増額補正するものです。なお本案件については、議会を開催する暇がなかったため、3月31日に町長の権限で専決処分を行い、その承認を求めます。

原案可決

〔議案第18号〕 平成24年度古平町一般会計補正予算（第1号）

現行予算に1億1,220万円を追加し予算総額を31億1,312万円とするものです。主な内容は町外の保育所へ広域入所するための費用を国と道の補助金と併せて増額補正するものです。

原案可決

〔議案第19号〕 専決処分の承認 古平町条例の一部を改正する条例案

国が制定する地方税法の改正が行われ3月31日に公布。それに併せて古平町条例を改正するものです。なお本案件については、議会を開催する暇がなかったため、3月31日に町長の権限で専決処分を行い、その承認を求めます。

原案可決

〔議案第20号〕 専決処分の承認 古平町都市計画条例の一部を改正する条例案

国が制定する地方税法の改正が行われ3月31日に公布。それに併せて古平町都市計画条例を改正するものです。なお本案件については、議会を開催する暇がなかったため、3月31日に町長の権限で専決処分を行い、その承認を求めます。

原案可決

〔議案第21号〕 平成24年度町道清丘1号線道路改築工事請負契約の締結について

・契約金額 7,521万1千5百円
 ・契約方法 指名競争入札による契約
 ・契約相手方 ㈱小田嶋組
 なお、本案件は契約金額により議会の議決に付す案件です。

原案可決

〔議案第22号〕 平成24年度旧古平小学校解体工事（校舎）請負契約の締結について

・契約金額 6,804万円
 ・契約方法 指名競争入札による契約
 ・契約相手方 ㈱福津組
 なお、本案件は契約金額により議会の議決に付す案件です。

原案可決

〔議案第23号〕 平成24年度市街地東部（多目的運動広場）整備工事請負契約の締結について

・契約金額 1億1,550万円
 ・契約方法 指名競争入札による契約
 ・契約相手方 ㈱福津組
 なお、本案件は契約金額により議会の議決に付す案件です。

原案可決

地域コミュニティの活性化へ支援

町内会の活動へ補助金等を拡大

今年から「まちづくり・まちおこし補助金」（以下「まちおこし補助金」と町有バスを町内会への活動にも利用できるように変更しました。

コミュニティ活動の疲弊

最近、少子高齢化と叫ばれていますが、古平町でも確実に進んでおり、平成22年の国勢調査の高齢化率は36.8%、10年前の平成12年は27.7%でした。このためよく耳にするのが、「町内会の役員の担い手がいない」「町内会の行事に参加する若い世代がいない」ということです。また、人口が減少している中で、町内会の収入の大部分は町内会費です。そのため、収入も年々目減りして何か新しい活動を行うにも財政的に大変厳しい状況にあります。このようなことがコミュニティ活動の疲弊や停滞に繋がっています。

地域の一体感を作る事業が対象

そこで表1の対象事業欄のような活動を行う町内会へ補助金を支出し、

バスの利用も許可します。これによつて各町内会が地域コミュニティの活性化へ繋がられるよう、行政（役場）として側面から支援します。主な支援内容は表1のとおりですが、補助金については対象経費の1/2を補助し、上限は3万円です。バスの利用については、利用額は無料で各町内会は年1回だけ利用可能です。日帰りで走行距離300km又は運転時間5時間以内という条件で利用可能です。また補助金もバスも原則、10人以上の活動が条件となります。

利用は原則、10人以上

問 対象は10人以上とあるが必ず10人以上でなければならないか？
答 コミュニティ活動の活性化のためのものであるため、2〜3人などの少数での活動は対象外となる。しかし小規模町内会で10人以上での活動が困難であっても町内会の行事として欠かせない場合は対象とする。

【表1】地域コミュニティ活性化への支援対策

	まちおこし・地域コミュニティ活性化事業補助金	町有バス利用
対象事業	<p>○地域コミュニティの充実をはかる事業</p> <p>① 地域内で一体感を形成する事業</p> <p>事業例・祭典参加事業、餅つき大会、花見、研修旅行 ・高齢者宅等への弁当配布事業 ・その他レクリエーション事業</p> <p>対象経費・各事業の材料代、レクリエーション備品代 ・研修旅行経費</p> <p>② 緑化、環境美化事業</p> <p>事業例・清掃活動事業、花壇設置、花植え事業、植樹事業</p> <p>対象経費・清掃用具代、草刈機購入代、苗木代、肥料代など ・ごみステーション購入費</p> <p>③ 防災活動事業</p> <p>事業例・自主防災組織運営事業、防災備蓄庫・備蓄品整備</p> <p>対象経費・自主防災活動費、防災備品購入など</p> <p>④ 学習活動事業</p> <p>事業例・講演会、勉強会開催事業</p> <p>対象経費・講師謝礼金、印刷代、運営費など</p>	<p>○地域コミュニティの活性化をはかる事業</p> <p>①町内会、婦人部、子ども会が行う研修事業などで利用可能</p> <p>②年1回の利用に限る</p> 
補助額等	○対象経費の1/2を補助する ただし上限額は3万円	○無料で利用可能（運転手付）
要件等	○原則、10人以上での活動が対象	<p>○参加者が10人以上で利用可能</p> <p>○日帰りで、走行距離300km又は運転時間が5時間以内を原則とする</p> <p>○町の行事と重なったときは、町の行事が優先される</p>

お問合わせ 補助金：総務課 企画調整係 バス：総務課 総務係



あけぼの公園での模擬火災



放水競技



答辞を述べる高野団長

古平消防団演習



浜町（中央栄町線）を分列行進

昭和24年5月10日の西部方面720世帯を焼き尽くした大火を教訓とする消防団演習が5月10日、行われました。

消火活動の迅速・正確・安全を目的とした放水競技が今年も行われました。1分団と2分団が、目標とするポリタンクを早く倒した方が勝利の競技です。今年も1分団の勝ちでした。また「あけぼの公園」と「まるやま公園」で火災が発生した想定で模擬火災訓練も行われました。

団の結束力などを強めるための分列行進も浜町の中央通（通称）で隊列を組み、威風堂々と行進しました。

場所を文化会館に移した後、30年連続の日本消防協会会長表彰の伝達が行われました。表彰者は次の方です。

- ・ 部長 木村正城さん
- ・ 団員 長谷邦昭さん

最後に高野俊和団長が「今後とも日々訓練を重ねて町民の皆様の期待に応える事が出来ますよう努力したいと考えていますのでご指導をお願いします」と答辞を述べました。

消防団員の募集

消防団は、本業の仕事をしながら「自分たちの町は自分で守る」というボランティア精神に基づき、火災発生時などに活躍する方です。

古平町に居住する18歳以上で心身健康な男性であれば大歓迎です。入団希望または興味のある方は次までお問い合わせください。

◆お問い合わせ

北後志消防組合古平支署
☎ 42 1 2 0 6 8



プール修繕に1,310万円の助成!

～B&G財団が古平町へ助成～

町民の健康施設等として利用されている海洋センターのプールが、現在修繕されています。(5月末まで)

平成7年に完成してから18年が経ち劣化が目立ってきていました。今回修繕するのは、循環ろ過ポンプや給水配管、温水ボイラーなどです。またプール内の防水シートも貼り替え、水中ウォーキング専用コースも新設します。

修繕するのにかかる費用は、おおよそ2,025万円です。そのうち約65%の1,310万円をB&G財団(東京都港区)が助成してくれます。古平町B&G海洋センターは開設以来、B&G財団が目指す青少年の健全育成や町民の健康づくりなどを地道に取組んできました。その結果、特Aという最高の評価がされ、今回助成してもらえることになりました。

5月9日(水)に修繕助成決定書授与式が文化会館で行われました。



古山常務理事と本間町長

授与式ではB&G財団常務理事

古山透氏から本間町長へ助成決定通知書が手渡されました。

この修繕によって、今まで以上に町民の皆さんが安心・安全に利用することが出来るプールに生まれ変わります。

なお、B&G財団からの助成金はポートレースの収益金が活用されています。

プールのオープンは6月1日!

～ウォーキング専用コースを設置～

今年からプール底が滑りずらいラバーを貼った水中ウォーキング専用コースを設置します。プール内のウォーキングは陸上に比べて膝への負担が少ないです。是非、ご利用し健康づくりに励んではいかがでしょうか。オープン初日は町民限定で無料です。

利用期間

6月1日～9月30日まで(毎週月曜日は休館日)
※7月16日(海の日)と9月17日(敬老の日)は利用可

利用時間

午後1時～午後8時30分まで

利用料金

シーズン券	一日券	
	小・中学生	高校生以上
小・中学生	500円	500円
高校生以上	1,000円	200円

その他

- ・水泳帽子を必ず着用してください。
- ・幼児が利用する場合は、必ず保護者同伴でお願いします。
- ・監視員等の指示に従ってください。

お問合わせ

B & G 海洋センター ☎ 42-2300

ふるさとを懐かしむ!!

第73回札幌古平会 総会・懇親会開催



水見隆夫会長あいさつ



総会の様子

5月12日ホテルポールスタール札幌で、121名が参加して第73回札幌古平会(会長：水見隆夫氏)の総会・懇親会が開催されました。札幌古平会は札幌市及びその近くに在住する古平町出身者が親睦をはかること。さらにはふるさと古平を支えることを目的とした会です。

総会では23年度決算報告が行われた後、任期満了に伴う役員改選が行われ、下表のとおり新役員が全会一致で決定されました。

総会後の懇親会では、出席者全員へふるさと古平のたらのごの特産品が抽選で当たりました。なお1名しか贈呈されない町長賞は札幌市白石区の磯田俊宏さんへ、会長賞は札幌市中央区の岩岸幸子さんが見事、当選しました。

また出席者は久々に会う、懐かしい顔ぶれと「古平では町に住んでいたよ」かつて古平では「が盛んに行われていたね」というように昔話に花を咲かせていました。

最後に全員で古平小学校・古平中学校の校歌を歌い、楽しく短いひと時を過ごしました。



たらつり節 披露



久々の再会を懐かしむ



最後に校歌を熱唱

札幌古平会 新役員

役職	氏名	備考
会長	水見 隆夫	再任
副会長	相良 孝一	再任
副会長	本間 岩雄	再任
副会長	松田 順治	再任
事務次長	瀬戸 悟朗	再任
幹事	小林 範行	新任
幹事	吉野 真理	再任
幹事	成田 正志	新任
幹事	濱田 裕明	新任
幹事	熊谷 秀揮	新任
会計監事	阿部 敏則	再任
会計監事	柴田 佐和子	再任

※敬称略

【古平民俗資料保存会設立】

札幌古平会の会員である中村彰さんが代表となり古平民俗資料保存会が設立されました。

古平小唄や祭典囃子、盆踊りなど幼いころ聞いた懐かしい古平の音色を収録したDVDを作成します。

平成24年中の完成を目指しています。



会長賞：岩岸幸子さん



町長賞：磯田俊宏さん



4/20 (金)

古平町町内会連合会 総会



事業計画などを審議

4月20日に平成24年度の総会が開催されました。今年の事業計画や収支予算(案)が審議された後、役場から新たに「まちおこし・地域コミュニティ活性化事業補助金」を創設したと報告がありました。(詳しくはP4参照)

最近は少子高齢化の影響で町内会活動を担う方も少なくなってきており、さらにはどの町内会も主な収入が会費だけと財源的にも厳しいのが現状です。このような停滞気味の町内会活動を側面から支援するのが今回の補助金のねらいです。出席した町内会長からは「大変助かる」という意見も出ていました。

4/26 (木)

古平町社会教育委員 会議



小田嶋教育委員長より吉野社会教育委員長へ諮問

4月26日に社会教育委員会会議が12名の委員の出席のもと開催されました。社会教育委員は、社会教育に関することを町の教育委員会に対して助言することを職務としています。

今回の会議では、小田嶋教育委員長から吉野社会教育委員長へ第3次古平町社会教育中期計画(H25～H29)の策定について諮問されました。

この計画は、役場と学校、家庭、地域がともに学び、ともに生きる生涯学習社会の実現を図るための計画です。策定するにあたっては15名の委員を5名ずつ3部会に分けて、10月を目的に協議結果をまとめます。

5/1 (火)

行事の広場(こどもの日の会)



「はじまるよ」…手遊び

5月1日に子育て支援センターで母親16名、幼児22名が出席して行事の広場が行われました。

今回の行事の広場は、こどもの日に関する活動が行われました。

最初に親子で厚紙を切り、うろこを貼って自分だけの特製のこいのぼりを作成しました。その後、鈴木理子保育士が歌を歌いながら手遊び、そして「こいのぼりは元気に空を泳いでいるよ。みんなが元気に育つようにこいのぼりを上げるのだよ」と紙芝居を見せながら、こいのぼりの由来を説明していました。



5/5 (土)

パークゴルフ場オープン



あいにくの天候の中、楽しむ愛好家

地域福祉センター横のあいランド広場パークゴルフ場がオープンしました。オープン初日は午前中が雨、午後は気温10 前後の小雨まじりとパークゴルフを楽しむには、あいにくの天候でした。しかしオープンを待ちわびていた愛好家は、肌寒い中でも久々のグリーンの感触を確かめるようクラブを振っていました。

初日の入込数は25人と昨年の同日に比べると半数程度でしたが、天気が回復した6日は、73人と大勢のプレーヤーで賑わいました。

営業は11月上旬～中旬までの予定です。

5/10 (木)

沖町お達者クラブ(介護予防教室)



みんなの体操

沖集会所でお達者クラブ(介護予防事業)が4名の参加のもと開催されました。4月～12月まで毎月1回開催されます。

クラブではまず「みんなの体操」を行います。この体操は手軽に、しかも家でテレビを見ながら出来るため、運動の習慣化に繋げることが出来ます。

また、来月に予定している春のお料理作り・会食の事前打合せを行いました。

おいなりさんや山菜のてんぷら、イモサラダを作る予定です。みんなで集まり、楽しみを持つことで閉じこもりや生活の不活発さを防止することをねらいとしています。

お達者クラブは浜町・西部でも実施しています。

5/11 (金)

健康相談



血圧測定

毎月、温泉(第2火曜日)と地域福祉センター(第1金曜日)で1回ずつ保健師が向いて健康相談を行っています。利用者は主に高齢者で、血圧を測ってもらい、その結果から生活習慣の相談などを行っています。また通院している病院で医師に言われたことや日常の食べ物などについても相談しています。

血圧測定に併せて希望者には、体重測定や尿検査も行っており、利用している方からは「保健師さんにはとても相談しやすく、ありがたい」と言われる方もありました。

この健康相談を通じて体の調子などを町民の方が自ら自己管理することに繋げてもらいたいです。

かつては全国大会にも出場した経験のある古平野球スポーツ少年団の24年度結団式が4月21日に古平小学校で行われました。

今年は選手18名です。年々、児童数が減ってきていることから古平の子どもだけでチーム編成することが難しく、4年前から隣の美国小学校と合同チームとなっています。

父母への感謝を忘れずに！

結団式では、横山団長（古小教頭）、や本間町長、鈴木古平小学校校長から、「何にでも集中して継続することが重要」、「バットやボールなどの道具を大切にすること」、「皆が野球を頑張れる環境を作ってくれる父母や監督、コーチなどの関係者に対して常に感謝する気持ちをもつこと」と野球だけでなく普段の生活の仕方も話がありました。

全道大会優勝を目指す

主将の小林翔真君（古小6年）からは「まずは6月に開催される全日本学童軟式野球大会の後志予選を勝ち抜き、全道大会で優勝することを

目指します」と力強く決意表明もされました。

初公式試合は惜敗

冬の間は屋内での練習でしたが、結団式後からは屋外での練習が本格的に始まります。

結団式後、さっそく4試合ほど練習試合を行い、3勝1分と好発進しました。しかし、初公式試合となるスポニチ旗争奪小樽・札幌・後志少年野球大会では、1回戦から優勝した小樽シーレックス奥沢と戦い、惜しくも敗れてしまいました。

子どもたちは、敗戦の原因を考え、次の試合に活かすべく今日も練習を続けています。



団員紹介



藤澤 大翔
古平 (5年)



布谷 航大
古平 (5年)



本間 健流
古平 (6年)



須貝 成琉
古平 (6年)



小林 翔真 主将
古平 (6年)



入間川 陸翔
美国 (5年)



越前 元喜
美国 (5年)



長島 晃介
美国 (5年)



加藤 史也
古平 (5年)



堀 歌純
古平 (5年)



木村 洗優
古平 (4年)



小林 颯
古平 (4年)



小澤 一平
美国 (5年)



長谷川 順信
美国 (5年)



鈴木 邦隆
美国 (5年)

団員募集!

- 対象学年 古平、美国小学校1～6年生
- 練習日 火～日曜日 (月曜日は休み)
- 練習時間 午後4時～午後6時30分
- 練習場所 中島スポーツ広場 (古平)
- 費用 入団時に団費として2千円
後援会費 (年額)
1～3年生 5千円
4～6年生 1万円

○問合せ先
古平小学校 工藤 ☎42-21138
海洋センター 中村 ☎42-12300



入間川 海星
美国 (3年)



佐藤 大海
美国 (3年)



成田 覚理
美国 (3年)



「ごみのないきれいな町」
～町民ボランティア～

4月29日、B&G古平海洋クラブの主催でクリーン大作戦と題した町内ごみ拾いが行われました。同クラブはカヌー体験などの海洋性スポーツや奉仕活動等を行うことを目的としており、その一環として毎年、ごみ拾いを実施しています。クラブの会員25名以外にも自分たちの住んでいる古平町を空き缶やごみのないきれいな町にしようと、ボランティア精神に溢れた町民がおおよそ135名参加しました。

午前10時に参加者は海洋センターとみどり公園の2箇所に分かれ、約



ごみの量は540kg

1時間半をかけてごみ拾いを行いました。

冬の間、雪に埋もれて目につきませんでしたが、空き缶やたばこの吸い殻、洗剤の容器などのプラスチック類がいたる所に落ちていました。さらには自転車や家庭用テレビの屋外アンテナも捨てられており、目を疑いたくなるような光景もありました。

参加した浜町の渡邊恵美さんは、「普段、子どもを公園で遊ばせているが、空き缶やペットボトルが落ちていることがすごく気になってきた。こういう機会に少しでもごみを拾い、気持ちよく子どもを遊ばせたい」と参加理由を話してくれました。

拾い集めたごみの量は、おおよそ540kgとなり、2トトラックの荷台がいっぱいとなる量でした。

☆☆☆歯みがきはじょうぶなからだの第一歩☆☆☆

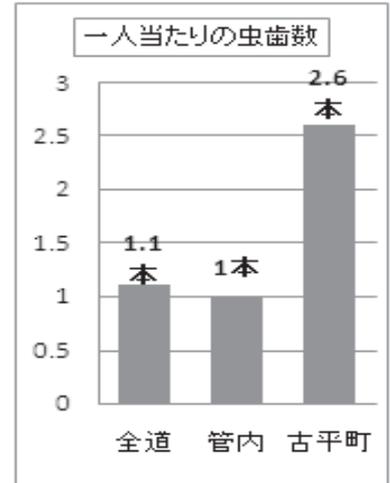
平成24年6月4日～10日は「歯の衛生週間」です

お口の健康状態はどうか？虫歯予防について、日頃の生活習慣を見直してみましよう。

虫歯の多い“古平町”の現状…！

古平町では歯質強化のため、3歳以下のお子様に任意のフッ素塗布事業を年6回おこなっています。平成23年度では平均 36.5%/回の塗布率でした。

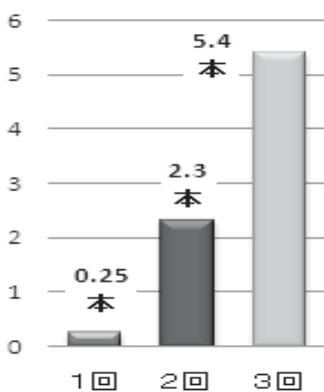
フッ素塗布事業開始前は3歳児一人当たりの虫歯は4.1本(H12年)でしたがH23年度では2.6本と減少しました。しかし、一人当たりの虫歯数は“管内ワースト3位”です。



おやつの回数や時間と虫歯の関係…！

平成23年度3歳児健診歯科アンケートより96%の子どもに歯みがき習慣（虫歯の原因になる菌を減らす効果がある）がありました。しかし、おやつの回数が多い子、夕食後の甘い飲食をする習慣のある子に虫歯が多く見られました。

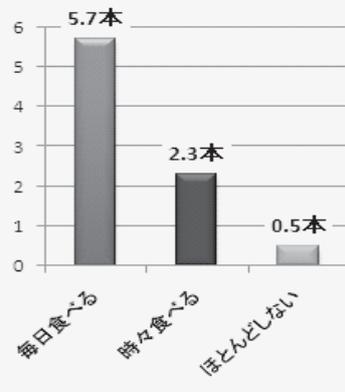
おやつの回数と一人当たりの虫歯数



毎日おやつを3回以上摂っている子の一人当たりの虫歯数は5.4本で2回の子の2倍でした。

回数が増えると虫歯も多くなってしまいます。

夕食後の飲食の有無と一人当たりの虫歯数

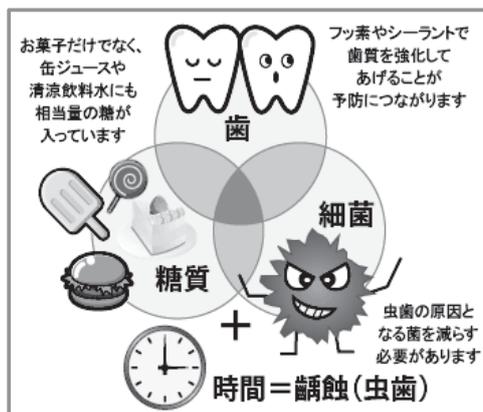


毎日夕食後に甘い飲食をしている子の一人当たりの虫歯数は5.7本で時々食べる子の2倍でした。

夕食後に甘い飲食をとる習慣は虫歯の原因になります。

虫歯のできる関係を示した図

お口の中の虫歯菌が、糖を分解し酸をつくり出します。この酸が歯の表面を溶かしてしまいます。これが“虫歯の始まり”です。



予防のポイント！

- ☆だらだら食いをしない！歯の表面が溶ける時間をなるべく少なくする。
- ☆甘いものを摂りすぎない！砂糖が多く含まれるものは、酸の生産を活発にさせます。
- ☆虫歯菌をなるべく減らす＝歯を磨く！虫歯の出来やすいところを把握してきちんと磨きましょう。
- ☆歯の質を強くする！歯の質が強くなればいくらかは、むし歯が出来にくくなります
- ☆よく噛む！よく噛んだ時に出てくる唾液は、じっとしている時に自然と出る唾液に比べると、約30倍から60倍も酸を中性にする力が強いと言われています。

「特設人権・困りごと相談所」の開設

～6月1日は「人権擁護委員の日」 6月は「人権擁護委員普及月間」～

小樽人権擁護委員協議会では、今年度も「特設人権・困りごと相談所」を開設します。

人権問題、結婚・離婚・夫婦・親子等の問題、不動産・金銭のトラブル、うわさ・暴言等によるいやがらせなど、その他日常生活の様々な問題でお困りの方は、お気軽にご相談ください。

相談は、小樽人権擁護委員協議会の会員である古平町の人権擁護委員がお受けします。内容等の秘密は固く守られ、相談料は無料です。

日時 平成24年6月1日
午前10時～午後3時

場所 文化会館（南寿）

相談所は古平町以外でも開設されていますので左記にお問合わせください。予約の必要はありません。

▽お問い合わせ

札幌法務局 小樽支局
0134 3012

【古平町の人権擁護委員】



西館 昌巳さん
☎42-2585



田畑 正さん
☎42-2179



佐々木 鉄男さん
☎42-4077

札幌管区気象台からのお知らせ

異常天候早期警戒情報

著しい高温・低温のお知らせ

気象庁の発表する「異常天候早期警戒情報」は、2週間先までの著しい高温や低温の可能性をお知らせする情報です。さまざまな分野での事前準備に利用していただくことを想定して発表しています。例えば、夏本番に向けて、涼しい状況から急に暑い日が続くようになると熱中症が心配されます。このような場合に高温の「異常天候早期警戒情報」を発表します。この情報を知っておくと、予め汗をかいて体を暑さに慣れさせておくなど、熱中症への事前準備に利用することができます。

発表日は、毎週火曜日と金曜日の14時30分です。5日後から14日後までの任意の7日間平均気温が、10年に1度程度しか現れないような高温や低温の場合に発表します。このような高温や低温は、通常の気温の3倍（確率30%）以上と見込まれる場合です。

「異常天候早期警戒情報」の発表状況は、気象庁のホームページで

確認することができます。ホームページではこのほかに、左の表のように詳細な気温の確率予測や主な地点でも任意の気温以上または以下となる確率についてもお知らせしています。

(例) 7日平均気温が各階級に入る確率(20×年04月18日からの1週間):札幌

低い		平年並		高い	
かなり低い					かなり高い
+5.8℃以下	+5.9℃以上+7.2℃以下	+7.3℃以上+8.9℃以下	+9.0℃以上+11.0℃以下		+11.1℃以上
2%	9%	24%	34%		31%

気象庁ホームページ

<http://ds.data.jma.go.jp/gmd/cpd/soukei/guidance/index.php>

▷お問い合わせ 札幌管区気象台天気相談所

☎011-611-0170

山菜シーズン

到来！

無理のない登山を



タケノコなどの山菜採りのシーズンが本格化するこれからの時期、山に入る場合には、次の点を注意徹底していただくようお願いいたします。事前に气象台等から気象状況を把握し、状況によっては入山の中止をも考慮すること。

無理のない登山計画を立て、危険な場合にはビバーク（緊急避難的に野営すること）の判断を適切に行うこと。

登山計画書は、安全登山のために、装備・行程を確認しながら計画し、家庭・職場に知らせておくこと。さらには登山計画書を最寄りの警察署、交番・駐在所にも提出する。

毎年50件前後の遭難発生

表1のとおり道内では毎年50件前後の遭難事故が発生しております。なかには死亡者が発生する遭難事故

もあります。普段行き慣れた山であっても、過信をせず十分に注意してください。

【表1】過去5年間の山岳遭難発生状況

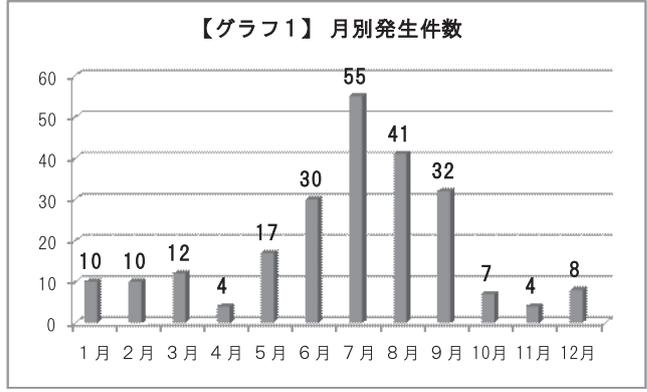
(単位：人)

	発生件数	遭難者数	遭難者数			
			死亡	負傷	無事	不明
平成19年	41	84	13	17	54	0
平成20年	36	39	6	18	15	0
平成21年	49	100	14	25	60	1
平成22年	49	72	9	20	41	2
平成23年	55	60	5	27	28	0
合計	230	355	47	107	198	3

遭難は夏場が多い

グラフ1が示すように遭難は、6～9月にかけて増加しています。夏場は山の中の草木が生い茂り、場所によっては自分の背丈以上の竹藪が存在します。

【グラフ1】月別発生件数



さらにグラフ2からも遭難者の31%は道迷いです。山菜採りに夢中になりすぎて、竹藪の中で自分の居場所がわからなくなるケースがほとんどです。ロープやテープなどを目印とし、自分の居場所を常に確認してください。

遭難者の多くは高齢者

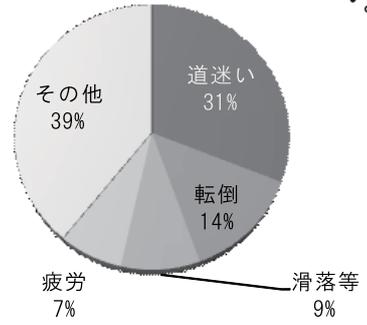
遭難者を表2のとおり年代別にみると60歳以上が圧倒的に多いです。山菜採りをよく知っている年齢でもありますが、体力的に弱くなってくる年齢でもあります。油断禁物で入山してください。

【表2】遭難者の年代別

(単位：人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60以上
平成19年	4	12	11	8	16	33
平成20年	2	2	5	5	9	16
平成21年	2	6	19	10	16	47
平成22年	5	9	4	5	16	33
平成23年	0	4	10	9	8	29
合計	13	33	49	37	65	158

【グラフ2】遭難者原因別



問い合わせ先
余市警察署古平駐在所
☎ 42 2044

情報との出会い

【平成24年度税務職員採用試験】

試験概要は次のとおりです。

試験程度 高校卒業程度

受験資格 高卒見込みの者及び高卒後3年以内の者

申込受付期間

・インターネット

6月26日～7月5日

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

・郵送又は持参

7月2日～7月10日

申込先 人事院北海道事務局

〒060 0042

札幌市中央区大通西12丁目

☎011 241 1248

第1次試験

基礎能力試験、適性試験及び作

分試験 9月9日(日)

第1次試験合格発表

10月11日(木)

第2次試験

人物試験及び身体検査 10月18

日(木)～10月25日(木)まで

のうち指定する1日

最終合格発表日

11月20日(火)

◆お問い合わせ先

余市税務署総務課

☎22 2093

【無料法律相談のご案内】

毎月第3水曜日に無料法律相談所

を開設しています。金銭、不動産、

家事等の法律問題を札幌弁護士会所

属の弁護士が相談に応じます。お気

軽にご利用ください。

開設日 6月は20日(水)

場 所 余市中央公民館2F

開設時間 午後1時～午後4時

相談時間 1人30分まで

予約受付 相談には事前に予約が

必要です。

◆お問い合わせ先

役場 民生課福祉係 白幡・黒川

☎42 2181(内線55・56)

【自衛官の募集】

自衛官候補生(男子)

◆お問い合わせ先

自衛隊札幌地方協力本部 小樽地

域事務所(小樽市稲穂2 22 4

樽石ビル2F)

☎0134 22 5521

【労災精神障害に関する相談窓口の開設】

労働基準監督署が労災請求のため

行っている精神疾患等の相談のほか

に、セクシャルハラスメントなど職

場のストレスによる精神障害に関する相談窓口を開設しました。専門調査員(臨床心理士)が相談に応じます。

相談日時 毎週月曜日と金曜日

午前9時～正午

相談窓口の開設時間が変更となる

場合がありますので、ご利用される

場合には、事前にお問い合わせく

ださい。

◆お問い合わせ先

〒060 8566

札幌市北区北8条西2丁目1

札幌第一合同庁舎 9F

北海道労働局 労災補償課

☎011 709 2311

(内線3592)

【外国人労働者問題啓発月間】

厚生労働省からのお知らせです。

6月は「外国人労働者問題啓発月

間」です。外国人はルールを守って

適正に雇用しましょう。

雇い入れる前に、就労が認められ

るかが留資格を確認してください。

外国人の雇入れと離職は、必ずハ

ローワークに届け出て下さい。

社会保険等の加入をはじめ適正な

雇用管理を行いましょ。

◆お問い合わせ お近くのハローワー

ク又は労働基準監督署まで。

【国民年金基金のお知らせ】

国民年金第1号被保険者(自営業

者等)の方と国民年金第2号被保険

者(厚生年金加入者・共済年金加入

者等)の方とは、将来受取る年金

額に大きな差が生じています。この

差を解消するための上乘せ年金が国民

年金基金です。

国民年金基金に加入できるのは、

次のすべての条件に合致する方です。

20歳から60歳未満の方

国民年金保険料を納めている方

(農業者年金加入者を除く)

道内に住民票のある方

▽国民年金基金に加入すると次のメ

リットがあります。

掛金は全額社会保険料控除となり

税金が軽減されます。

加入したときの掛金や受取る年金

額は変わらないので、自分にあっ

た年金設計ができます。

保証付に加入された方が保証期間

内に亡くなられた場合、遺族に一

時金が支給されます。

◆お問い合わせ先

北海道国民年金基金

☎0120 65 4192

いきいき・ほのぼの文芸

古平町岬短歌会



古平の川口に帰りし桜鱒命つなげや鉤をのがれて
 差し込む春の陽光笑み浮へ明るき玄関に咲くシロフメン
 花冷えはつす日差す中春に向け耐へたる新芽ふくらみてゆく
 サロマ湖を覆ふ流水を割りてゆく作業船ひとつ点のごとしも
 珍しき絹糸のやう春の雪静かに降りくる朝の束の間
 友のを見てかぎ針使い春色のベスト仕上げめ透かし模様は
 窓ガラスに鳴り音たかく吹き荒ぶ春一番の風の凄まじし

泉 清三
 金子 寿子
 坂本 信子
 鈴木 時子
 田中 香苗
 寺田 カツ子
 仲谷 喜美能

古平俳句会 越野清治選

老ひて尚語る袖人辨名残
 涅槃西風一瞬間の燈ゆらし
 渚までなだれてをりし忘れ霜
 パス降りて夕波の色深まむ
 語継ぐ里の大火や風五月
 学舎の閉校決り花は葉に
 春潮や月と地球の吐息かな
 船足の軽さ早さや春の潮

山口 悦子
 室谷 弘子
 春潮の寝ばなをくしく船の音
 春潮の風のままなる潮路
 ■選者吟■
 春暁に覚め船音の去りにけり
 川光り海鳥光り風光る
 蒼天も大地も揺らす半仙戯

高橋 重子
 仲谷 比呂子
 渡辺 嘉之



6月の休日当番病院

■6月3日
 森内科胃腸科医院
 (☎32・3455)

■6月10日
 よいちクリニック
 (☎21・4570)

■6月17日
 よいち整形外科クリニック
 (☎48・5000)

■6月24日
 脳神経外科よいち港南クリニック
 (☎21・5566)

※当番医の診療時間は
 9時～17時まで



おたんじょうおめでとう

氏名	生年月日	保護者	町内
越善 琉海ちゃん	4・12	桂介さん	銀座
細川 直暉ちゃん	4・19	正善さん	沢江町
堀 紗蘭ちゃん	5・4	優太さん	あけぼの

ご冥福をお祈りいたします

氏名	年齢	死去月日	町内
橋 健一さん	91歳	4・5	清住
佐藤 敏春さん	56歳	4・19	沢江町
笹谷 順子さん	79歳	4・22	港町
小野寺レイ子さん	86歳	4・27	栄町
藤二三男さん	80歳	5・5	丸山町
熊谷ユミ子さん	76歳	5・5	旭町
角田 リツさん	82歳	5・10	旭町

町の人口と世帯数

	前月比
人口 3,626人	(-16)
男 1,702人	(-12)
女 1,924人	(-4)
世帯数 1,915世帯	(-3)

(平成24年4月末日現在住民基本台帳人口)

